

2020年度の社会貢献活動について

公益社団法人リース事業協会

はじめに

公益社団法人リース事業協会（以下、協会という。）では、リース契約が終了したリース終了物件（パソコン）を会員会社から無償で提供を受け、整備しソフトウェアを搭載した上で、東日本大震災および各地の自然災害により被災した方々を支援している非営利法人や社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人、各地の特別支援学校へ寄贈する活動を行っています。

2020年度の活動では、東日本大震災の復興支援として1法人へ1台^{*1}、他の自然災害の被災地支援として1法人へ10台^{*1}、社会的な課題の解決に向けた非営利法人への支援として31法人へ68台^{*1}、特別支援学校への支援として10校へ20台^{*2}、合計99台を寄贈しました（表1）。

2011年度に本活動を始めてから2020年度までの寄贈数累計は1,875台となりました。

リース終了パソコン寄贈活動以外では、会員会社の協力により企業で使用されている封

筒を特別支援学校へ寄贈しており、2020年度は10万枚以上を寄贈し、全国の特別支援学校の作業学習で活用いただきました。

また、特別支援学校に会員企業からの作業を依頼、使用済み切手を提供する他、協会事務局から備蓄品を非営利法人へ寄贈する活動を行いました。

当協会の社会貢献活動で使用する会員会社からのリース終了パソコンや会員会社で不要となった封筒の再利用は、リース業界全体として取り組んでいる3R（リデュース [発生抑制]・リユース [再使用]・リサイクル [再生利用]）の推進にも役立っています。

本稿では2020年度に実施した協会の社会貢献活動についての報告と2021年度の活動計画をご紹介します。

※1 リース終了パソコンの寄贈活動に際しては、日本マイクロソフト(株)様のシチズンシンプライセンス（Windows10・Office2010）を活用させていただいています。

※2 リース終了パソコンの寄贈活動に際しては、日本マイクロソフト(株)様のシチズン

表1 2020年度リース終了パソコン寄贈実績

	寄贈先	寄贈台数
東日本大震災復興支援活動	1法人	1台
上記以外の自然災害の被災地支援活動	1法人	10台
社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人への支援活動	31法人	68台
特別支援学校に対する支援活動	10校	20台
総計	43	99台

シップライセンス（Windows10）を活用
させていただいています。

1. 東日本大震災復興支援活動

[対象:被災3県(岩手県・宮城県・福島県)]

東日本大震災復興支援活動では、被災現地で活動を行う非営利法人のニーズと、支援を行いたい企業等をマッチングする復興庁の「被災者支援コーディネート事業」を活用しています。

2020年度、協会では岩手県の1法人へ1台のリース終了パソコンを寄贈しました(表2)。寄贈をした法人では、障がいのある方を対

象として、仕事を通じた居場所づくり・仲間づくりや社会の仕組みを学ぶ場を提供しています。

2011年に発生した東日本大震災は、当協会の社会貢献活動が始まるきっかけとなった災害でした。それから10年が経過しましたが、2020年12月時点でまだ4.2万人※3の方が避難をされています。避難生活の長期化にともなう被災者の心身の健康の維持、コミュニティの形成、生きがいづくり等、支援の継続は今後も必要であると考えます。

※3 復興庁「復興の現状と取組」より

表2 寄贈先法人

寄贈先法人名		活動拠点	寄贈台数
1	特定非営利活動法人大船渡あすなる会	岩手県	1台

〈リース終了パソコンの活用方法など(抜粋)〉

▶当法人はパソコンを持ち合わせておらず、私物のパソコンで対応しているのもっと身近で誰でも触れる状態にしたいと思っている。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

2. 自然災害の被災地支援活動

[対象:全国]

令和2年7月豪雨では、日本各地で大雨による被害が多数発生し、中でも熊本県では河川の氾濫等により甚大な被害がありました。

当協会では、被災地域・被災者の支援にあたる非営利法人を支援するため、社会福祉法人熊本県社会福祉協議会様へリース終了パソコン10台を寄贈しました。

寄贈パソコンは、八代市および球磨村の災害ボランティアセンターで活用いただいています(表3)。

この支援活動について、2020年12月に社会福祉法人熊本県社会福祉協議会様より当協会

へ感謝状をいただきました。

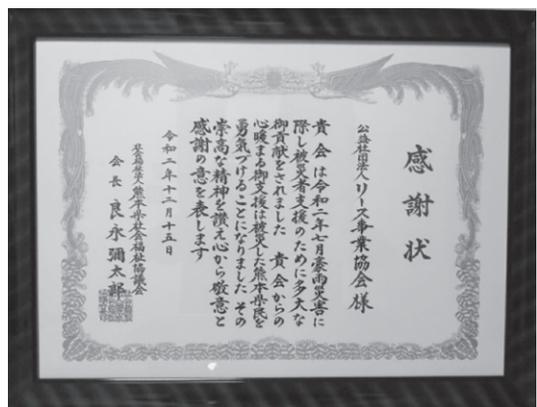


表3 寄贈先法人

寄贈先法人名		活動拠点	寄贈台数
1	社会福祉法人熊本県社会福祉協議会	熊本県	10台

〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

▶ この度のご支援につきまして心より感謝申し上げます。ご支援いただいたパソコンは、八代市と球磨村の災害ボランティアセンターで全て活用させていただいております。大変助かっております。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

3. 社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人に対する支援活動（表4）

[対象：北海道地区・東北地区]

2020年度の「社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人に対する支援活動」では、公共機関（児童相談所・区市町村役場・学校等）と連携し

- ①児童養護施設以降の生活等を支援
- ②社会的養護^{*4}が必要な児童等への支援
- ③長期療養・病弱児の院内学習支援

上記3つの活動を行う非営利法人のうち、北海道地区・東北地区に所在する非営利法人へリース終了パソコン寄贈のご案内をし、6法人から申し込みを受け、審査の後、リース終了パソコン12台を寄贈しました。

また、コロナ禍において、学校でのリモート授業が増えていることもあり、教育現場におけるリース終了パソコンのニーズが増えていると考え、上記の対象とは別に、子どもの貧困・教育問題に取り組む全国の関係団体を支援する活動を行う一般社団法人全国子どもの貧困・教育支援団体協議会様および、加盟団体様にもリース終了パソコン寄贈のご案内をしました [対象：全国]。22法人から申し

込みを受け、審査の後、リース終了パソコン43台を寄贈しました。

その他、当協会の活動を知り、パソコン寄贈のご要望があった非営利法人について、審査の後に、2法人へ2台のパソコンを寄贈するとともに、日本マイクロソフト(株)様からの依頼により、minecraftイベント（子どもを対象としたプログラミングイベント）用に特定非営利活動法人青少年自立援助センター様へ11台のパソコンを寄贈した他、特定非営利活動法人アスイク様・特定非営利活動法人青少年自立援助センター様には、4月から12月まで合計4台のパソコンを貸与し、子どもたちのプログラミング体験活動を支援しました。

2020年度に実施したその他備品の寄贈活動としては、協会事務局において備蓄している飲料水15本について、特定非営利活動法人フードバンクTAMA様へ寄贈しました。

※4 保護者のいない児童や、保護者がいても何らかの理由で育てることが困難な児童など、保護や養育を必要とする子どもに対し、行政の責任で保護・養育を行うしくみを、「社会的養護」と言います。

表4 寄贈先法人

	寄贈先法人名	活動拠点	寄贈台数
1	特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク	東京都	1台
2	特定非営利活動法人子どもシェルターみやざき	宮崎県	1台
3	特定非営利活動法人さいたまユースサポートネット	埼玉県	2台
4	認定特定非営利活動法人コロンブスアカデミー	神奈川県	2台
5	特定非営利活動法人なごみ	埼玉県	1台
6	認定特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク	東京都	2台
7	特定非営利活動法人アスイク	宮城県	2台
8	特定非営利活動法人志塾フリースクールラシーナ	大阪府	2台
9	特定非営利活動法人まちの塾 freebee	東京都	2台
10	特定非営利活動法人教育研究所	神奈川県	2台
11	特例認定特定非営利活動法人とりで	山口県	1台
12	特定非営利活動法人わたしと僕の夢	福岡県	2台
13	特定非営利活動法人しげまさ子ども食堂-げんき広場-	大分県	2台
14	特定非営利活動法人寺子屋方丈舎	福島県	2台
15	特定非営利活動法人皆繋	山口県	2台
16	特定非営利活動法人みんなのコード	東京都	2台
17	特定非営利活動法人カローレ	埼玉県	2台
18	特定非営利活動法人青少年自立援助センター	東京都	11台
19	特定非営利活動法人キッズドア	東京都	2台
20	特定非営利活動法人まきばフリースクール	宮城県	2台
21	一般社団法人熊本私学教育支援事業団 熊本学習支援センター	熊本県	2台
22	一般社団法人栃木県若年者支援機構	栃木県	2台
23	特定非営利活動法人志塾フリースクール	大阪府	2台
24	特定非営利活動法人こうべユースネット	兵庫県	2台
25	一般社団法人全国子どもの貧困・教育支援団体協議会	東京都	3台
26	特定非営利活動法人山形の社会的養護を考える会	山形県	2台
27	特定非営利活動法人青少年の自立を支える道南の会	北海道	2台
28	一般社団法人パーソナルサポートセンター	宮城県	2台
29	一般社団法人ココロミクラフティ	北海道	2台
30	特定非営利活動法人札幌市福祉生活支援センター	北海道	2台
31	特定非営利活動法人CAN	北海道	2台



〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

- ▶ 自宅にパソコンがない家庭の子ども等に学校のパソコン授業で習ったことの復習やタイピングの練習等に活用したい。
- ▶ 最近の中学校では、ネットで調べて課題を提出するものがあり、パソコンがなく困っている子どもがいるので、使わせてあげたい。
- ▶ 運営する自立援助ホームには高校生が3名在籍しており、このコロナ禍で学校とのリモートワークや学校から出される課題等のため利用者のパソコンが必要である。
- ▶ 案内を送っていただけたことで、思いがけなく素晴らしい機会に恵まれました。心より感謝申し上げます。さらなる活動の発展のため、大切に使用させていただきます。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

4. 特別支援学校に対する支援活動

①各地の特別支援学校に対するリース終了パソコンの寄贈 [対象：鳥取県・高知県]

特別支援学校に対するリース終了パソコン寄贈活動では、全国の特別支援学校のうち、パソコン整備率（文部科学省：学校における教育の情報化の実態等に関する調査）などを

勘案し、2020年度は鳥取県と高知県へ寄贈のご案内をしました。応募のあった10校に合計20台のリース終了パソコンを寄贈しました。

新型コロナウイルスの影響は学校での授業の形にも影響を与えており、今年度はリモート授業で使用するパソコンが不足していること、また、非常勤介助職員・看護師の方が使用するパソコンが不足している状況などをお

〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

- ▶ 児童・生徒用としては、個別にはなく、コンピューター室に配置してあるデスクトップ型パソコンがあるのみである。当該パソコンはOSがWindows8であり、最新の状況下で児童・生徒がパソコンを使う環境にはない。
- ▶ 非常勤の介助職員や看護師には整備されていない。校務の連絡や事務手続きをオンライン上で行っているが、使用できるパソコンがないため情報の取得にタイムラグがあったり、内容が正確に伝わっていないことがあったりし、対応策に苦慮している。
- ▶ 隣接病院に入院（入所）している児童生徒とのリモート学習専用パソコンとして利用したい。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

お知らせしています。

新型コロナウイルス感染症が蔓延している中、教育現場におけるパソコンニーズは、今後も高まることが予想されます。

②各地の特別支援学校に対する作業学習用教材の提供 [対象：全国] (表5)

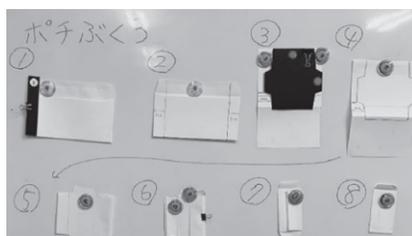
当協会では、社名変更や事務所移転などにより、会員会社で使用しなくなった封筒や各種教材を特別支援学校へ寄贈し、作業学習で活用いただいている他、会員会社から依頼さ

れる作業を特別支援学校で実施しています。

2020年度は会員会社10社の協力により、合計10万枚を超える封筒を寄贈した他、教材・作業依頼を1都10県合計44校へ提供しました。

特別支援学校の作業学習では、発送作業の練習（ラベル貼・封入・封緘・押印）で封筒を利用した後、最終的にシュレッダー作業までを行っている他、会社情報部分にマスキングテープや紙などを貼付した上で、ポチ袋や紙袋などの再生封筒の作成や、工作の授業の中で「ぎょぎょぎょ！お魚ぼうし」等の作品

各地の特別支援学校での作業の様子と作品



〈作業学習用教材の活用方法など（抜粋）〉

- ▶ オフィスアシスタントの練習として使用します。作業学習等で大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。
- ▶ 本校に学習用教材として封筒を提供していただき、誠にありがとうございました。提供いただきました封筒については、再生封筒の作成・シュレッダー作業に活用させていただきました。生徒は、この作業学習用教材を使用し、作業する上で必要な正確性や作業体力の向上を目指し取り組むとともに、やりがいや責任を感じながら根気強く作業を行うことが出来ました。皆様の暖かいお心使いによりまして、このような体験をさせて頂き、生徒・教員とも心から感謝いたしております。
- ▶ 宛名貼り作業、クラフトワーク等で使用します。たくさんの作業学習用教材の封筒をありがとうございます。学年の教員も大変喜んでおります。

※寄贈封筒応募時等にいただいた情報により作成しました。

も制作しています。

また、特別支援学校の中にはアビリンピック^{※5}へ出場することで、生徒の技能向上を目指している学校もあります。練習のための封筒の確保が課題であり、出場を目指す学校からのニーズは多くあります。

※5 全国障害者技能競技大会。「アビリンピック」(ABILYMPICS)は、「アビリティ」(ABILITY・能力)と「オリンピック」(OLYMPICS)を合わせたもの。事務補助に関する技能については「オフィスアシスタント」という競技課題があります。

③東京都立港特別支援学校の作業学習への協力 [対象：東京都] (表5)

東京都立港特別支援学校での就労移行支援活動^{※6}は、普通科(オフィスワーク)11名および職能開発科60名の生徒を対象として実施しました。

2020年度の活動は、新型コロナウイルスの影響により、緊急事態宣言下での作業学習1回を実施できなくなったことと、協会事務局側でも、会議開催が中止となったことから、発送業務量も減少し、例年行っている作業内容を変更する必要がありました。

そのような中でも、緊急事態宣言が解除された後は、感染症対策をしっかりと行なった上で学校を訪問し、出来る限り例年の作業に近付ける形で作業学習を実施することができました。

普通科では、郵便物の発送作業(押印・ラ

ベル貼付・2つ折り・丁合・封入・封緘)やパンフレットの修正シール貼付作業を実施した他、ビジネスマナー・事務に役立つ講座・メモを取る練習を行いました。

例年、最後の作業学習は協会の会議室で実施し、常勤役員および事務局職員が見守る中で感謝状をお渡ししていますが、感染症対策の為に学校外での活動が難しい状況であったことから、場所を教室とし、作業学習担当スタッフからの感謝状授与となりました。

一方、職能開発科では、昨年度に引き続き、パンフレットの修正シール貼付作業を行っていただいた他、新しい業務として、協会事務局に所蔵している書籍の奥付をデータ入力する業務を依頼しました。

普通科・職能開発科ともに行っていた、パンフレット修正シールの貼付作業は、業務量が多かったこともあり、かなり上達し、ほとんどミスを出すことなく、在庫全てを修正して頂きました。

※6 就労移行支援活動は、企業に就職する前段階(学校)においてあらかじめ、企業で行われている郵便物の発送など、一部の業務を学校内で体験することで、就職後の業務をスムーズに行えるようになることを目的とするとともに、学校関係者以外の第三者(作業依頼者)との会話をとおし、コミュニケーション能力を向上させ、自信をもって社会に出てもらうことを目標にしています。

〈作業学習に参加した生徒の感想(一例)〉

- ▶ 挨拶や報告が大切だと教えていただき、実習で生かすことができました。挨拶をほめられ、就労につながりました。これからも社会人として頑張ります。ありがとうございました。
- ▶ ラベルシール貼や封緘を教えていただき、自信をもって出来るようになりました。
- ▶ 3つ折りや2つ折りなど教えていただきありがとうございました。この経験を生かして丁寧に落ち着いて作業をやっていきたいと思います。

表5 作業学習用教材の提供活動

教材内容	提供先
封筒提供：合計101,900枚	茨城県 1校 東京都 1校 山梨県 3校 富山県 6校 和歌山県 6校 兵庫県 9校 岡山県 8校 山口県 1校 佐賀県 2校 沖縄県 1校
作業（三つ折り・社内封筒作成・マーカー引き）	東京都 3校
パンフレット発送作業	東京都 1校
パンフレット修正作業	東京都 1校
冊子発送作業	東京都 1校
書籍奥付DB作成作業	東京都 1校
PDFファイル化作業	東京都 1校
調査票発送作業	東京都 1校
封入練習用パンフレット・チラシ・冊子の提供	兵庫県 2校 長崎県 1校
使用済み切手の提供	東京都 1校

※上記は、協会事務局からの提供を含みます。

5. 2021年度の活動計画

2021年度の社会貢献活動は、引き続き下記の3分野での活動を予定しています。

これらの活動を実施するために必要となるリース終了パソコンおよび作業学習用教材については、会員会社から募集します。

①東日本大震災などの自然災害の被災地に対する支援活動

東日本大震災の被災地・被災者支援では、引き続き復興庁「被災者支援コーディネート事業」を通じたリース終了パソコンの寄贈活動を行います。[対象：岩手県・宮城県・福島県]

また、自然災害における復旧・復興において被災地域・被災者を支える法人・団体を支援する活動を継続します。[対象：全国]

②社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人に対する支援活動

2021年度における「社会的な課題の解決に

向けた活動を行う非営利法人に対する支援活動」では、まだご案内をしていない近畿地区・中部地区・関東地区において、下記3分野で支援活動を行っている非営利法人に対する寄贈活動を行います。

- ①児童養護施設以降の生活等を支援
- ②社会的養護が必要な児童等への支援
- ③長期療養・病弱児の院内学習支援

③特別支援学校に対する支援活動

「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」（文部科学省）を参考に、全国の特別支援学校におけるパソコン整備率などを勘案し、2～3都道府県の特別支援学校に対するリース終了パソコンの寄贈活動および会員会社から提供される作業学習用教材を提供する活動を継続します。[対象：全国]

また、東京都立港特別支援学校における就労移行支援活動についても継続します。[対象：東京都]

さいごに

2020年度は、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、企業活動や人々の生活様式はかつてないほどの速さで大きく変わりました。

また、経済活動が縮小したことにより支援を必要とする人々が増え、社会的な課題も山積しています。

当協会の社会貢献活動においても、パソコン寄贈活動では、非営利法人・教育現場ともにリモート会議・リモート授業へ対応するためのニーズが高まった他、特別支援学校への作業学習用教材提供活動においても、感染症対策のため実習先が減少し、企業からの作業依頼も減少したことから、当協会への作業依頼が増加しました。

新型コロナウイルスによる影響だけでなく、自然災害に対する備えも必要です。今後も、必要な時に迅速に支援活動を行うことができるよう、万全の準備をしまります。

当協会の社会貢献活動が始まって10年が経過しました。この10年を振り返ると、その間には、慣れない点もあったことで関係者の皆様にご不便・ご迷惑をおかけすることもあったことと思います。また、思わぬトラブルが発生したこともありました。そのたびに、会員会社や関係企業からのあたたかいご支援を

いただき、この活動を継続することができています。

会員会社からの寄贈のお申し出に限らず、特別支援学校からもお問い合わせを頂くようになり、年を重ねるごとに、この活動が認知されてきていることを実感します。

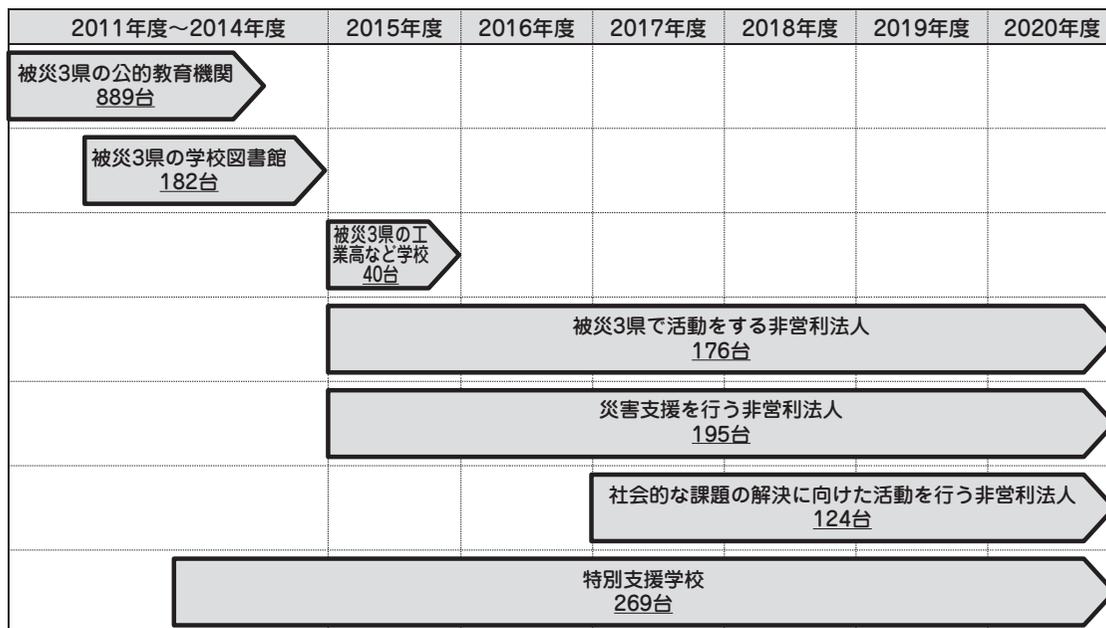
また、活動を始めた頃に掲げた当初の目的ではありませんでしたが、リース終了パソコンおよび封筒の再利用という点を考慮すると、この活動が単なる物品の寄贈活動だけではなく、脱炭素社会に向けた活動の一部につながる社会貢献活動であることに気づくとともに、この活動を行うことの意義を改めて認識しています（参考資料 図1）。

49頁からの別添資料では、リース終了パソコンや作業学習用教材を寄贈した非営利法人・特別支援学校からいただいた声を紹介しています。リース終了パソコンや作業学習用教材が様々な場面でお役に立てている様子がうかがえますので是非ご一読ください。

最後になりましたが、リース終了パソコンの寄贈活動および作業学習用教材の提供活動は、会員会社の協力を得て、数多くの方々に支えられて成り立っています。当協会の社会貢献活動にご協力いただいているすべての企業・団体・教育機関の皆様には厚く御礼申し上げますとともに、今後とも引き続きご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

【参考資料】

〈リース終了パソコン寄贈活動の展開〉



〈リース終了パソコンの寄贈実績〉

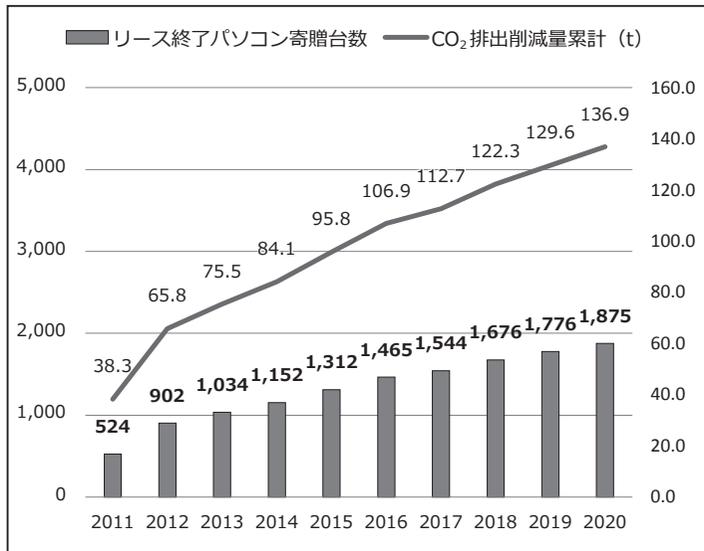
(単位：台)

支援活動	2011年度 ～2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	累計
東日本大震災復興支援活動	997	74	114	42	29	19	11	1	1,287
上記以外の自然災害の被災地支援活動			10	91	10	54	20	10	195
社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人への支援活動					12	31	13	68	124
特別支援学校に対する支援活動	37	44	36	20	28	28	56	20	269
合計	1,034	118	160	153	79	132	100	99	1,875

※その他、日本マイクロソフト様からの依頼によりminecraftイベント（子どもを対象としたプログラミングイベント）用に非営利法人へ4台のパソコンを貸与しました。（2020年4～12月）

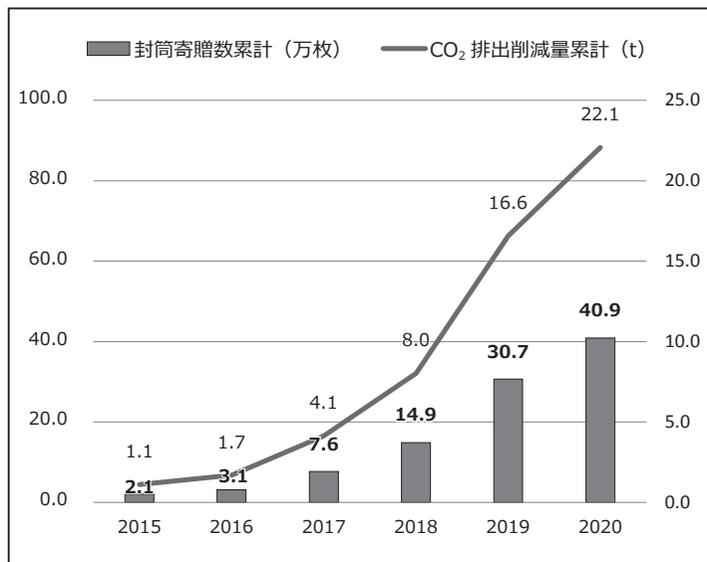
図1 当協会の社会貢献活動で削減できるCO₂の排出抑制効果

〈リース終了パソコンの寄贈台数とCO₂排出削減量（累計）〉



* CO₂排出削減量はメーカーA社の公表データに基づき試算しました。リース終了パソコンを再利用することにより、新品パソコンの製造から出荷までのCO₂の排出量が削減できます。

〈作業学習用教材の寄贈数とCO₂排出削減量（累計）〉



* CO₂排出削減量はメーカーB社の公表データに基づき試算しました。封筒を再利用することにより、新品封筒の製造から出荷までのCO₂の排出量が削減できます。

【リース終了パソコンを提供した会員会社名（2020年度）】

【正会員】

三井住友ファイナンス&リース(株)／東京センチュリー(株)／日立キャピタル(株)
JA三井リース(株)／静銀リース(株)／みずほリース(株)／NECキャピタルソリューション(株)
昭和リース(株)／オリックス(株)

【賛助会員】

ひがしんリース(株)

【作業学習用教材を提供した会員会社名（2020年度）】

【正会員】

芙蓉総合リース(株)／みずほリース(株)／みずほ東芝リース(株)／オリックス(株)
JA三井リース(株)／昭和リース(株)／三井住友ファイナンス&リース(株)

【賛助会員】

紀陽リース・キャピタル(株)／AJCC(株)／(株)札幌北洋リース

(別添)

*寄贈パソコン・封筒応募時に各法人・教育機関からいただいた情報および寄贈後にいただいたお礼等をもとに作成しました。

リース終了パソコン寄贈活動

【東日本大震災被災地支援】
(岩手県)

支援活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
精神障がい者4名の登録で、仕事を通じて居場所づくり・仲間づくりや社会の仕組みを学んでいる。主に廃プラ回収作業と廃品回収(新聞・段ボール・空き缶・空ビン)そして櫛の実の収穫(年2~3回)です。今では、指示がなくても5分~10前には作業開始している。	当法人はパソコンを持ち合わせておらず、私物のパソコンで対応しているので、もっと身近で誰でも触れる状態にしたいと思っている。	以前は8名の登録だったものが、現在半減の利用者である。社会的には障害者は増加しているため、ホームページを立ち上げて私達の存在をもっともっと多くの方々に知ってもらえるようにしたいと思っている。

【熊本豪雨災害支援】

パソコンの状況	パソコンの使用目的	その他
		この度のご支援につきまして心より感謝申し上げます。 現在、災害ボランティア活動は、被災された皆様からの依頼の60%ほど終了した状況です。これから、寸断されていた道路も通れるようになり、手を付けられなかった地区への活動が始まります。 ご支援いただいたパソコンは、八代市と球磨村の災害ボランティアセンターで全て活用させていただいております。大変助かっております。ありがとうございます。

【社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人支援】
(北海道地区)

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
自立援助ホームでは、自立に必要なとされている就労支援や就学支援等を行っている。ホームの中での生活の仕方や生活リズムを整えて前向きに就労や就学に向かえるように、スタッフが寄り添いながら生活し、自ら考えて行動することを学んでいる。また、虐待等により精神的なトラウマやフラッシュバック、うつ等メンタル系で困難を抱える利用者に病院の同行や医師とのカンファレンス等の支援に加えて薬の管理、話しを聞く等の生活の支援を行っている。	行政機関への手続き書類等、今はほとんどがパソコンでの入力や、入居者や退所者の記録も人数の増加に伴いパソコンでのデータ管理が必須である。ホームに1台しかないパソコンを順番待ちをして使っている現状であるため、スタッフの仕事の効率・負担を頂いたパソコンで補いたいと考えている。	パソコンをはじめ色々な備品購入にはお金がかかる。利用者の措置費と会費・寄付での運営も堅実にやっているが、限界がある。いかに安定した運営を続けるか、将来的な計画としては、会費の増加や広報活動の強化を行う。なにより利用者の不利益にならぬよう、自立の支援は当然ですが、しっかり行っていきたいと思っている。この度は、大変立派なパソコンを寄贈頂きまして、感謝いたします。スタッフにも専用のパソコンを使用させてあげることが出来、皆感謝いたしております。大切に使用させて頂きます。
自立援助ホームを2ヶ所運営し、養護施設退所後の支援が必要な子ども達に支援を行っている。 自立援助ホームにおいて、各児相と連携し、特に発達障害等の疑われる児童を中心に支援を行っている。	事業運営や支援において、たくさんの記録が必要不可欠で、各ホームに1台ずつ配布することで、パソコンを使いまわすのではなく、必要な時に速やかに記録することができる。また、アカウントを分けることで入居中の子ども達のスキルアップにつなげることや、通信制高校で導入されているオンライン授業に使用しようと思う。	多種多様な背景を持つ子ども達への支援のため、職員が専門的な知識を取得することが課題に感じている。将来的には、退居後の支援について力を入れたいと感じている。年齢で限定的に支援をするだけでは自立できない子ども達も多く、濃淡はあれど20歳以降も支援が必要な子ども達に対して支援のできる力をつけていきたいと思う。

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
①あんしん貸付支援事業②就労相談事業③生活相談事業等々でサポートしている。自立援助ホーム事業は、児童の就労による自立を目指している。	就労に向けた（Office等）ソフトの研修。就労に必要なスキル取得研修。	専門ソフト（動画や画像編集等）の操作取得。
2010年から2018年度まで札幌市内で自立援助ホームを運営していた。2019年3月にその事業は社会福祉法人へ移譲し、現在は自主事業としてそこを退居した方を中心に支援している。当法人運営終了時点で退居者は29名おり、半数程は現在でも何らかの支援を継続している。その方の必要に応じて、市税事務所や区役所・病院への同行等を行っている。	現在事務所用のパソコンは1台のみで、複数人で勤務する際大変不便な状況となっている。私物パソコンを使用することもある。今年度よりLINE相談、インスタグラム、ツイッターでの発信を始め、11月からは、リーフレットや配付するカードにもそのQRコードを載せているので、今後相談件数の増加が見込まれる。パソコンが複数台になることで、その業務が円滑になると期待している。	必要としている若い方を対象に公的機関・病院の同行、自宅を訪問して家事の介助（掃除・洗濯・料理等）等生活を支える団体として活動したいと考えている。案内を送っていただいたことで、思いがけなく素晴らしい機会に恵まれました。さらなる活動の発展のため、大切にに使わせていただきます。皆様方の温かいご支援に改めて心よりお礼を申し上げます。ひとりでも多くの生き難さを抱える若い方へつながって、少しでもお手伝いができるよう、さらに活動を充実してまいりたいと思います。

（東北地区）

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
社会的擁護自立支援事業として、相談・支援。児童養護施設入所児童就業支援としてソーシャルスキルトレーニング・職場見学と体験・交流会、相談・支援を実施。	東日本大震災後は、緊急雇用の財源を基に、応急仮設住宅に住まいの被災者の自立に向けた支援を実施してきた。現在、委託を受けて、生活支援や就労支援を展開している。今回のパソコンは、生活困窮者の就労自立に向けたパソコン講座として活用させて頂きたい。	現在、障がい者の就労移行支援も手掛けており、パソコンがある程度できないと就労が難しい時代であるため、パソコンを今以上に準備する必要がある。ご支援よろしくお願いたします。ありがとうございました。
生活困窮家庭の子どもへの学習・生活支援・フリースクール・こども食堂・保育園・児童館。	コロナの感染リスクが高く対面型の教室に参加できない子どもに対するオンラインサポート。	コロナ禍で必要とされる事業の企画や継続。子どもたちと社会を接続する事業の立ち上げ。子どもたちの支援につながるよう大切に使用させていただきます。
	法人会計・事務に使わせて頂きたい。フリースクールの利用者さんのパソコン勉強に使わせて頂きたい。	ありがとうございました。
当法人は、児童養護施設や里親等退所した児童等を受け入れており、ケアの連続性の観点から公共機関と連携を図っている。	法人が運営する自立援助ホームには現在、パソコンが1台あるが、主に職員が事務作業として使用しており、利用者と共有ができない。高校生が3名在籍しており、このコロナ禍で学校とのリモートワークや学校から出される課題等のため利用者のパソコンが必要である。	ホームの利用者の中には家庭で虐待を受けてきた児童・発達障害の児童等があり、心理的ケアを必要としている。この度は、誠にありがとうございました。利用者もとても喜んでおります。大切に使用させていただきます。
フリースクール・こども食堂・環境教育（自然体験）。	子どものプログラミング学習。	レーザーカッター、3Dプリンター等を連携させて稼働する。この度は、パソコンの寄付をいただきまして誠にありがとうございます。大切に使用させていただきます。

（関東地区）

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
無料学習支援「寺子屋」・生活困窮者自立支援・地域若者サポートステーション事業。	生活困窮者向け学習支援事業・無料学習支援事業において活用させて頂きたいと思う。	この度はパソコンのご寄贈ありがとうございました。

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
<p>生活困窮者向けの学習支援教室を実施している。当法人では、社会貢献事業として、開始当初から軽食や支援物資の提供を行っており、現在は教室内で飲食はしないようにして継続実施している。</p>	<p>コロナ禍で利用人数を制限せざるを得ない状況下、PC等のIT機器を活用した学習支援を検討している。学習指導員がZoom等を活用して講義を2ヶ所同時にできるようにしたり、ビデオ配信して、いつでも見られるようにするなど検討しているところである。</p>	<p>当法人が実施する2つの教室を大型モニターでつないで、学習支援の生徒同士がZoomで意見交換ができるようにしていきたい。家にPCがない家庭が多く、当法人が運営する学習支援教室でITの活用を少しでも覚えて興味を持ち、勉強への意欲が高まるようにしていきたいと考えている。この度は、パソコンをご寄贈頂き誠にありがとうございます。学習支援事業に活用し大切に使用させていただきます。</p>
<p>週3回、約2時間ずつ基礎的な勉強から受験対策まで学習支援を行っている。現在小学1年生から高1まで10名の子供が通っている。母子家庭から外国人の子供も等いずれも経済的に困窮している家庭で塾に行くことが難しい状況である。</p>	<p>最近の中学校では、ネットで調べて課題を提出するものがあり、パソコンがなく困っている子供がいるので、使わせてあげたい。英語のヒアリングのためのCD、YouTubeでの学習動画にも活用したいと思う。</p>	<p>学習ボランティアをして頂ける方が慢性的に不足している。この度は、いろいろとご配慮いただき誠にありがとうございます。母子家庭の生徒に使ってもらおう予定です。恵まれない家庭の子供が社会で活躍するためにはたくさんの方々の支援が必要だと日々感じております。これからも素晴らしい事業のご継続を何卒よろしくお願い申し上げます。ご厚意にお応えできるように頑張っております。</p>
<p>主に中高生を対象とした無料の学習支援を行っている。不登校によって学習に遅れが生じたり、経済的な理由で十分に塾に通えない等の様々な事情を持つ子どもたちを地域の社会人ボランティアがサポートしている。</p>	<p>経済的な理由によってパソコン購入が難しい高校生の家庭に設置希望。コロナによる所属校の休校と、フリービー教室の休止時にWeb授業に参加できるようにIT環境を整えたい。就労・進学に備えてOfficeの使用を促したい。</p>	<p>IT環境を整えることで、不登校の生徒や夜間の教室に通えない定時制の高校生へのサポートが可能になる。闘病中の子供もたちへの学習支援や、人的資源が足りない地方の支援団体へのサポートもITのツールとしWi-Fi環境を整えることによって可能にできる。心より感謝申し上げます。今後も子どもたちの学習の機会を最大限確保すべく活動に尽力していきます。</p>
<p>2007年より活動を開始。まだ日本の「子どもの貧困」という言葉が認知されていない時期より日本の経済的困窮のご家庭の子ども達のための学習支援を開始。誰もが安心して子どもを産める社会へ、どんな境遇に生まれても子どもが生き生きと成長できる社会に向けて活動を行う。</p>	<p>経済的な困難を抱える家庭の子どもに学習支援を行っているが、コロナ禍で対面での指導に不安を抱く家庭が多くある。そのため、オンラインを通じて指導しているが、必要な団体内のパソコンが不足している。また、既に支援している子どもの家庭以外からも問い合わせが来ており、それに対応できるように使用させて頂きたいと思っている。</p>	<p>課題：ネットワーク環境がある家庭は、オンライン学習を自ら希望されてきますが、心配はあっても端末やネット環境がすぐには整わないためにオンラインに切り替えられない家庭もある。この度は寄贈先として選定いただき誠にありがとうございます。届き次第、早速活用させていただきたいと思っております。</p>
<p>様々な困難を抱える子ども・若者の支援を行っている。ひきこもり状態にある若者へアウトリーチから合宿型の自立就労訓練事業およびニート状態にある若者無業者に対する通所型の就労支援に加え、障害者自立就労支援、海外ルーツの子どもや困窮世帯の子どものための教育支援などを実施。今回申請のリース終了パソコンについては、海外にルーツを持つ子ども支援を担当する定住外国人支援事業部において活用予定。</p>	<p>海外にルーツを持つ子ども達がより多様な学びの機会を得ることができるよう、学習機会の創出に活用したいと考え、申請させて頂く。また、継続的にITを活用したキャリア教育や遠隔教育等も含む多様な学習プログラムの実施、創出のために活用させて頂く。また、海外にルーツを持つ子ども達にとって、多様な学びの機会へのアクセスがどのような効果をもたらすのかを検証し、その成果を広く発信していきたいと考えている。</p>	<p>海外にルーツを持つ子ども達は増加傾向にあるが、教育機会は限定的であり、政府や自治体による取り組みにも限りがある状況である。また、全国的に日本語指導が必要な子どもが増える中で、自治体間の受け入れ体制に格差があり、適切な教育機会にアクセスできていない子どもも少なくない。一方で、海外にルーツを持つ子ども達は、2つ以上の言語や文化を取り持つことができるポテンシャルを有する存在でもあり、支援の空白によってその潜在能力を生かせないだけでなく、奪われているような現状を放置することはできない。</p>

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
<p>「子どもの貧困」という問題に起因して、教育を受ける機会を失っている子ども達の支援強化のため、日本各地で活動する教育支援団体をネットワーク化し、全ての子どもが夢や希望を持つことができる社会の実現を目指している。また、個々の団体だけでは届きにくい政策提言やイベントの開催、子ども達を取り巻く現状の調査・報告を軸に、教育支援活動の更なる推進を目的として活動している。</p>	<p>ボランティアが使用するパソコンを所有していない。団体運営のための業務ボランティアにもサポートして頂く際に使用したい。</p>	<p>現在、会員団体からの年会費が主な活動資源となっているが、活動拡充のために必要な資金を集めるため、今後、広く寄付を募る仕組みを構築していきたい。</p>
<p>「子どもの貧困」をテーマに、「池袋本町プレーパーク」の受託運営、外国ルーツの子どもや家庭も包摂した無料学習支援、子どもがいつでも宿泊できるWAKUWAKUホームのほか、4つの子ども食堂や夜の児童館を運営している。</p>	<p>日々の報告書類や、学校や地域に発信するニュースレターも作成していて、パソコンは必須である。現場が屋外のため、持ち運び可能なノートパソコンで作業できる環境を整えたいと考えている。</p>	<p>新型コロナウイルス感染防止のため、現在長期にわたり学校が休校となり、小中学生のオンライン授業を検討し、パソコンに触れる機会が増えると思う。今までパソコンに触れるチャンスがなかった子どもに対して、PCを通じて映像やプログラム作りなどの楽しさを伝えられたらよいと考える。本日、新品同様のパソコンが届きました。早速明日から使います。ありがとうございました。</p>
<p>不登校・引きこもりを経験している児童・生徒および青年が学びと居場所を創造するためのフリースクールの運営や、青年の社会的自立と雇用機会の拡充に向けた労働体験などの研修制度を含む就労支援を行っている。</p>	<p>フリースクールにおいて、プログラミングを得意とする生徒が、その楽しさや面白さを他の生徒と共有するための「プログラミング教室」をやりたいという想いを実現させるのに必要である。</p>	<p>家庭でパソコンを使用することができない子ども、自由にタイピングや調べ物、プログラミング等を経験したり教え合ったりできる環境を用意することで、子どもたちのさらなる学びや関係性づくりの機会として活かしたい。 大切にに使わせて頂きます。ありがとうございました。</p>
<p>不登校やひきこもりなど生きづらさを抱える子ども・若者・その家族に対して、それぞれの社会的な自立を目指してサポートを行っている。</p>	<p>Zoom面談やオンライン交流会、その他のミーティングに活用させていただきたいと考えている。サポートを受け、卒業していったメンバーも頑張っているところからコロナの影響も出始めているため、精神的サポートに力を入れていきたいと思う。</p>	<p>子ども・若者を取り巻く環境も変化していて、ますます孤立している子や家庭が見えづらくなっていると感じている。深刻化する前に必要な支援が受けられるように「つなぐ」役割を担っていきたくと考えている。新しく取り組んでいることも食堂が地域への窓口となってニーズをすくい上げていく場になるように強化していきたいと思う。とてもありがたいお話で、スタッフ一同、感謝申し上げます。大事に使わせていただきます。</p>
<p>貧困や障がい、虐待、家庭崩壊等を背景にした不登校、中退、ひきこもりなどで孤立し、同世代の子ども・若者たちと社会関係を結べない子ども・若者に対し、多世代間の交流と学び直しの機会を提供する活動を行っている。また、生活困窮世帯や外国をルーツとした子どもたちに対する学習支援や、区内の困窮層の子ども向けの無償のサッカー教室などもボランティア活動の一つとして開催してきた。</p>	<p>生活困窮層世帯の小・中・高生の学習支援を行っており、学習支援教室のスタッフ用PC(オンライン居場所、オンライン相談会、オンライン学習支援)として活用させていただくほか、ボランティアスタッフ用として活用させて頂ければ、各教室での生徒情報の共有がスムーズに行うことができ、生徒に接する時間を増加させることが出来るかと考える。</p>	<p>感染予防のため4月からやむなく一部の居場所を休止したが、緊急性の高いケースについては、電話相談などを行ってきた。6月からは、これまでの電話相談に加え、PCやタブレットのZoom機能を利用した「オンライン居場所」「個別相談会」をさらに拡大開催し、緊急性の高い利用者へは当面の食料品やマスク等の必需品を配布する活動を行いたいと考えている。 寄贈いただきましたパソコンが届きました。学習支援教室で大切に使用させていただきます。この度は、誠にありがとうございました。</p>

(北陸地区)

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
合宿型自立支援施設、就労移行支援・就労継続支援B型の運営のほか、厚生労働省・富山県・黒部市からの委託事業、内閣府事業の受け入れ団体でもあるほか、個別カウンセリング業務、アウトリーチ業務を行っている。また、生活困窮者のための富山県認定事業者として認定されている。	事業拡大、職員数の増加に伴い、使用するパソコン機器の数が不足しているため。ブルーベリー栽培や薪割り等の新しく開始した就労体験プログラムについて、参加者の活動期間や賃金の管理、具体的な活動、状態等を記す資料の作成に使用する。また、支援を文章・数量データとして記録し、分析を行う。支援の効果を「見える化」し、より良いサービスの提供を目指していく。	ブルーベリーの販売ルートの構築やホップの栽培、活用方法の模索を行いながら、地域に根ざした新たな雇用を生み出していくことを目指す。また、それにより既存の枠組みの中で就労を行うことが難しい若者に活躍の場を提供することで農福連携型の支援を行っていきたいと考えている。
子どもたちが経済的・地理的な要因によらずとも現代社会を支えるテクノロジーについて知る機会を提供するため、公教育における教員研修、無償教材の開発提供とともに公共施設内でのコンピュータークラブハウス運営を行う。	パソコンは、クラブハウス内でより多くの子どもたちが充実したコンピューティングの体験を得られるように活用する。プログラミング等の他、映像制作や音楽編集ワークショップ等も実施することがあるため、個人々が好きな活動に好きな動作環境を選べるよう、選択肢の拡充に思っている。	オンラインワークショップが多く予定されており、教材貸出にゆとりをもった台数整備の必要がある。コンピュータークラブハウスではできるだけ多様なテクノロジーに触れられる環境を整えることを狙いとしているため、ソフトウェアもハードウェアも常に情報を集める必要がある。この度は、リース終了パソコンの贈呈をいただけたとのことで誠にありがとうございます。地域の子どもたちが自身の未来を切り開ききっかけになるはずです。

(近畿地区)

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
日本各地に教室を展開している。弊団体では現在、フリースクール事業、及び放課後デイサービス事業を通して、様々な困難な環境に置かれている子どもたちの支援に注力している。		この度はPCをご寄贈いただけるとのことで大変ありがとうございます。学習支援に活用させていただきます。
フリースクール・行政委託事業・居場所・学習・体験・就労支援。	スタッフの日常での事務作業や研修・会議に使用する他、生徒の体験活動や学習支援でも活用できればと考えている。生徒と一緒に利用する目的としては、プログラミング学習や調べもの学習に意欲的に取り組み、新たな興味・関心につなげられればということを目指している。	この度は、パソコンを寄贈頂き誠にありがとうございました。当法人の各種事業にて活用できればと考えています。
生活困窮者学習支援事業、中高生のコミュニケーションスペース居場所づくり施設の運営、その他青少年育成支援事業の実施。	学習支援ボランティア（大学生層）の研修会やふりかえりの会（ケーススタディ）に活用したいと考えている。	学習支援と子ども食堂並びに児童館の機能を取り入れた青少年の居場所づくり事業に取り組みたいと考えている。生活困窮者学習支援事業等に大切に活用させていただきます。

(中国地区)

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
主に地域の子どもを対象とした食事支援、無料の学習支援を展開している。「地域が子育てを支える」を理念に掲げ、様々な活動を通して出会った子どもたちの「貧困対策」と「居場所づくり」を目指す。また、子ども達が生活する場として、自立援助ホーム、ファミリーホーム、放課後デイサービスを運営している。	事務局のパソコンとして使用。 • Facebook、Instagram、Twitter、ブログ等のSNSの更新。広報用の活動紹介ムービーの編集や広報紙の作成。	より多くの子どもとかかわりを持ち、子や家庭に必要な支援を行うために活動地域を増やす。そのためには、ボランティアなどの人手や地域の理解が必要であるため、法人の活動を多くの人に知ってもらい、理解を得たい。そのためにパソコンを活用し、より広く発信していく。

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
コミュニティハウスとしての役割を持ち、主に学習支援と食事支援の活動。子育て家庭への独自調査や課題分析による政策提言活動。	学習支援の活動時に自宅にパソコンがない家庭の子ども等に学校のパソコン授業で習ったことの復習やタイピングの練習等に活用。また、少しでもトラブルを回避できるようにSNSやチャットアプリ、メール等の正しい利用方法を教える等充実を図る。	将来的にはプログラミングの指導まで出来れば良いと考えている。ただ指導できるスタッフがいないため、オンライン授業や出前授業等を活用して学べる環境になる子どもたちにプログラミング学習の提供が出来ればと思うが、その費用をどう捻出するかが課題である。 この度は、リース終了パソコンをご寄贈いただけたとのこと、心より感謝申し上げます。子どもたちの学習支援に役立てていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

(九州地区)

活動内容	パソコンの状況・使用目的	課題・その他
不登校・ひきこもりの子どもたちの学習支援を日常行っている。また、子ども食堂も開催し、地域・センターの子どもたちで盛況である。7月4日の熊本豪雨災害にて、学習支援センターは水没し、8月から、地域の災害復旧や学習支援センターの教室復旧活動で忙しい日々である。9月からは、熊本学生災害支援ボランティアを設立し、地域の子どもの学習支援を行っている。	各教室において、パソコンが古く、動画再生がうまく視聴できない状況である。不登校・ひきこもりの生徒にもITを利用した教育が今後も必要になってくるかと思われる。	災害支援において、地域の学習支援・食育新・遊び場支援のプロジェクトを行っている。現在は、お寺等を使用しながら行っているが、今後は廃校になった小学校を拠点に、被災にあった子どもたちを支援していきたいと考えている。廃校の小学校には、パソコン等もなく、今後、必要になってくるかと思う。 子どもたちへの学習支援に繋がることと思われま。本当に感謝申し上げます。
生活保護、困窮世帯、ひとり親家庭の子ども対象の無料塾（食事支援含む）。自宅訪問での支援（学習・生活）。	コロナ禍によりオンライン授業が不可欠な状況により、密を防ぎながら集中して学習が進められる。学習の遅れや苦手教科を克服し、子ども達の自信につながる。	コロナが落ち着いても集中して学習が出来ることや個人のレベルアップ等になるので、学習の幅が広がる。オンライン授業が増加傾向のため、講師の確保が必要になる。大変うれしく思います。大切にに使わせていただきます。
①こども食堂②無料学習支援③プレパーク：こども食堂開催時④プレゼンテーションの指導⑤舞台パフォーマンス指導	要支援児童の家庭にお弁当を配布し、見守りを行う。この事業で、コーディネーターとして活動するスタッフの資料作りや管理記録に活用させて頂きたい。	事業はコロナ禍での補助事業で来年3月までの予定である。しかし、毎週2回のお弁当配布を楽しみにしている子ども達に「4月からは届けられない。」と言えない。この半年で見守りの方法として有効であること、今後も必要な事業であることを伝えていきたいと思う。スタッフはとても喜んでいて心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。午後から早速スタッフに渡して活動に使わせていただきます。
親に養育されなくなった子ども、親から虐待を受けたり、家出した子どもなど、居場所がなく保護される必要のある10代後半の子どもを受け入れる「子どもシェルター」を運営している。スタッフが常駐して、避難した子どもたちに寄り添い、子どもたちが安心して生活できるように支援をしている。子どもたちには、経済的、精神的、教育的、ときには医療的支援など様々な支援が必要である。顧問弁護士とともに、自立援助ホームへの入所、就業・就学、一人暮らしなど、子どもたちのこれからの生活を一緒に考え、自立に向けた準備を支援している。	法人運営の事務作業用。子どもが自立に向けた進学や就労などの情報収集を行うためにインターネットを使用するとき等に活用させて頂きたい。	シェルター入所中の子どもへの自立支援の充実、出先になる連携先、支援機関の拡充が課題である。 この度は、物品を寄贈頂き誠にありがとうございました。頂いた物品は事業運営のため大切に活用させていただきます。今後とも暖かいご支援とご協力を頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

【特別支援学校への支援】
(鳥取県)

パソコンの状況	使用目的	その他
	今後職員室に生徒系ネットワークが整備される予定であり、その際の端末として今回のパソコンを使用したいと考えている。	
	オンライン授業、オンライン会議。	
複数人の非常勤介助職員はパソコンがないためパソコンによる情報共有ができていない。	非常勤介助職員のためのパソコンを設置して学校全教職員の情報共有を円滑に行うほか、児童生徒によるグループ学習用のパソコンとしての利用や遠隔授業や遠隔による研修などに使用したいと考えている。	この度は、パソコンをご寄付頂きありがとうございました。
不足しているパソコンについて、リースアップパソコンの購入と、さらに情報処理室に設置されていたノートパソコンを移動することによって急をしのいでいる。	教室での学習において、パソコンを使った調べ学習やまとめ学習、発表等に使うこと。	
非常勤の介助職員や看護師には整備されていない。業務のIT化により、校務の連絡や事務手続きをオンライン上で行っているが、使用できるパソコンがないため情報の取得にタイムラグがあったり、内容が正確に伝わっていないことがあったりし、対応策に苦慮している。	介助職員及び看護師が共有で使用するパソコンを整備し、常勤職員と同じように情報を共有することにより、より円滑な校務運営を図る。また、連絡調整を行うために費やしていた時間を幼児児童生徒の教育活動に充てることのできることや、今まで常勤職員が代理で行っていた事務手続きを本人自身で行うことにより業務の簡潔化を図る。	
	リモート学習等で利用する動画の編集・作製。生徒系パソコンの予備。研修等での外部から持ち込まれるUSB等の接続用。その他にも検討中。	

(高知県)

パソコンの状況	使用目的	その他
	児童生徒がベッドサイド学習で使用するパソコン(Wi-Fiルーターにつなげるもの)がなく、ネット会議を使い双方向でやりとりするパソコンとして使用したいと考えている。	
	隣接病院に入院(入所)している児童生徒とのリモート学習専用パソコンとする予定。	
児童・生徒用としては、個別にはなく、コンピューター室に配置してあるデスクトップ型パソコンがあるのみである。当該パソコンはOSがWindows 8であり、最新の状況下で児童・生徒がパソコンを使う環境にはない。	Windows10を搭載したパソコンとして児童・生徒が最新のOSに触れ、操作への慣れや活用能力を高めることに使用することを目的とする。活用状況によりOfficeソフトの導入も将来的には検討し、高知県特別支援学校技能検定等の練習機器等として、発展的に活用していきたい。	
同時に使用できるパソコンの台数が限られているため、事前に予約をして授業等で使用することにより、使用する時間が重なる場合には、十分に使用ができないことがある。	児童生徒の病状等の状況から教室で授業を受けることが難しい場合、教室と別室をつなぎ、遠隔授業を行ったり、書くことに苦しさのある児童生徒がパソコンで文字入力をするため等、教室にパソコンが必要である。現在、限られたパソコンを持ち運びしながら使用しているため、教室で使用可能なパソコンとして使わせて頂きたい。	ICTを効率的に活用し、児童生徒の学びやすさをより充実させるために活用させて頂きたいと思います。誠にありがとうございました。

封筒寄贈活動

特別支援学校からのメッセージ

【茨城県】

封筒の利用方法等

たくさんの方の封筒が届きました。本当にありがとうございました。早速、本日の作業学習で封筒を使わせていただきました。

【東京都】

封入、宛名シール貼り、スタンプ押し等の練習に利用させて頂きたく考えています。

【山梨県】

中学部授業科目「職業」及び高等部授業「作業学習」内における教材としての活用等。

就労やアピリンピック「オフィスアシスタント」に向けた学習教材として使用させて頂く予定です。

【富山県】

押印・ラベル貼り・封入等の練習。

今後、活用させていただきます。ありがとうございました。

作業学習の教材として再生封筒の作成、ラベル貼の練習、スタンプ押印の練習等に使用予定。

作業学習用教材の封筒を昨日、受け取りました。高等部の作業学習等で利用させていただきます。本当にありがとうございました。

高等部の作業学習において、再生封筒作成やスタンプ押印の練習に活用させて頂きたい。

作業学習や就職希望の生徒の作業技術向上のために使用。

生徒数が少ないのですが、将来に向けて少しでも技術を身に付けて卒業して欲しいと願っております。そのために、今回の封筒を活用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

アピリンピック「オフィスアシスタント」練習。

中高等部の作業学習での再生封筒作り、ラベル貼りの練習、アピリンピック「オフィスアシスタント」の練習・封入練習（就業体験等）。いただいた封筒等は生徒の学習のために大切に活用させていただきたいと思っております。

【和歌山県】

作業学習でラベル貼り等を行う予定。

ポチ袋や再生封筒の作成。エコバック等も考えています。

高等部2・3年生の「職業」の授業で、封筒を活用し宛名シール貼り、文書の封入等の作業に取り組みたい。

再生封筒の作成、スタンプ押印の練習。

作業学習で再生封筒を作成したり、カードケースを作成したりして製品づくりの学習をしたいです。また、自立活動の時間にラベル貼りやスタンプ押印、封をとめる等手指の巧緻性を高めながら、生活にリンクした体験学習の取り組みを行う予定です。よろしくお願いたします。

【兵庫県】

作業学習において、書類の封入・封緘練習、開封の練習、住所等ラベル作成後の貼付練習等に活用したいと考えています。有効に活用させていただきます。

再生封筒の作成、ラベル貼の練習、スタンプ押印の練習、ポチ袋の作成に利用予定。

多くの教材をお譲りいただき、ありがとうございます。

校内実習や課題学習で利用します。

ラベル貼、再生封筒の作成。

中学部の軽作業の時間に3つ折りした用紙を封入したり、ラベル貼りの練習等に利用します。

中学部及び高等部の作業学習において、再生封筒の作成やラベル貼りの練習、更にスタンプ押印の練習等、生徒の実態に合わせて活用していきたい。

高等部1・2年生の校内実習、事務作業班で活用する予定です。また、高等部3年生の就労及び訓練校を目指す生徒の学習に活用したいと考えています。

お知らせを頂き、大変感謝しております。高等部の校内実習や各授業の中で活用させて頂きたいと存じます。

封入作業の練習、ラベル貼りの練習。

宛名貼り作業、クラフトワーク等。

たくさんの方の作業学習用教材の封筒をありがとうございます。学年の教員も大変喜んでおります。

【岡山県】

実習のお礼状、校内作業、校内実習、備前焼、さをり織等の作品入れ。 授業で使わせていただきます。
オフィスアシスタントの練習として使用します。 作業学習等で大切にさせていただきます。本当にありがとうございました。
会員情報部分に紙を貼り、封筒として再利用する。再利用の難しい封筒については、封緘・開封の練習後、シュレッダー作業で使用する。 本校に学習用教材として封筒を提供していただき、誠にありがとうございました。提供いただきました封筒については、再生封筒の作成・シュレッダー作業に活用させていただきます。生徒は、この作業学習用教材の定型封筒や定形外封筒を使用し、作業する上で必要な正確性や作業体力の向上を目指し取り組むとともに、やりがいや責任を感じながら根気強く作業を行うことが出来ました。皆様の暖かいお心使いによりまして、このような体験をさせて頂き、生徒・教員とも心から感謝いたしております。
作業学習でラベル貼り、押印等封入作業の練習に活用。 取り扱いには、十分注意し、使わせていただきます。たくさん、ありがとうございました。
封筒の再利用、ポチ袋の作成、また古紙リサイクル活動等に活用し、作業学習や校内実習等で使用したい。 作業学習用教材の封筒を受け取りました。きれいな封筒で、生徒たちの学習に活用させていただきます。ありがとうございました。
オフィス作業の練習、作業製品の製作。
封筒のラベル貼・押印等作業的な学習を通して適切な人とのやり取りや報告の仕方を学習します。 たくさんきれいな封筒を送っていただきまして、ありがとうございます。早速、作業学習の授業で生徒たちと一緒に学習したいと思います。
授業で封筒の口を折る作業や封筒の口にテープを貼る作業の練習に利用したいと思います。

【山口県】

作業学習でのリサイクル封筒作成、校内実習でのラベル貼、押印等の練習など。

【佐賀県】

作業用学習用教材として、会社情報部分を切り取り、再生封筒を作成等する予定です。

【沖縄県】

ポチ袋の作成を行う。桜やクローバー、星形等様々な形の色用紙を袋に貼ったり、糸や余り布等を貼り付けデザインしたりする。
--